



藤枝ロータリークラブ会報

通常例会／小杉苑

会長:平野 純也
副会長:土屋 富士子

幹事: 増田 貴行
副幹事: 澤部 小百合/太田 暢裕

● 会長 報告

平野 純也君

皆様こんにちは。

2 日前の 6/9 に
は、東海地方も
梅雨入りをした
という報道があ
りましたが、例
年より 3 日ほど



遅い梅雨入りとこのとです。この時期は、気温
と湿度の変化による健康管理が大切になってき
ますので、十分に注意をしてください。

さて、会長としての報告としましては、先週
6 日 (金) の夜、今年度、最後の「会長幹事会」
が小杉苑にて行われました。今回の会合は、協
議事項が無く、最初から懇親会からのスタート
でした。まず始めに、若林ガバナー補佐からは、
皆さまの協力に対する感謝の挨拶がありました。
乾杯の後、この 1 年を振り返り、各クラブの会
長、そして幹事から一人ずつ挨拶がありました。
私は、この第 4 グループでの奉仕事業である「福
祉事業者へのお米の寄贈」が米の価格高騰の中、
奉仕ができて良かったとお話しました。

そして会長幹事会は、二次会、そして三次会と
次々と場所を移動し、お酒とカラオケ、歓談を
して楽しみました。ほとんどの会長幹事が最後
まで参加されまして、親睦が深まったので良か
ったと思います。帰りに、若林さん、竹田さん
と一緒にタクシーで同乗し、後部座席に 2 人に
挟まれました。私は「ひと段落ですね」と声を
掛けましたら、「まだまだ、これから始まるよ、
あと 2 年もあるよ」と硬い表情でお話されてい
たのが印象的でした。私も引き続き、若林ガバナー
ノミニーをサポートしていきたいと思いました。

さて、6/8 日 (日) は「第 2 回地区チームミ
ーティング」にオンライン参加しました。当ク
ラブからは、地区副幹事の山田さんと私が参加
しました。会議の中で、「クラブ活性化セミナー」

の説明がありました。このセミナーの趣旨とし
ましては、「クラブ目標達成に向けた新たな施策
として、定期的なオンラインミーティングを開
催し、クラブ会長、ガバナー及び地域リーダー
が目標に対する進捗を把握し、共有し、適宜対
応策の検討、助言等を行えようにすること」と
しています。ガバナーとクラブ会長との定期的
な面談があるのは、とてもいいことだなあと思
いました。

また、ガバナー公式訪問のスケジュールの確認
をしました。7/17 伊東西 RC、伊東 RC を最初
に、10/16 の藤枝南クラブまでの、3 ヶ月間で
36 日を予定しています。藤枝クラブは、8/26
の訪問予定となっています。あと、2026-2027
の年度での周年事業を行う 2620 地区内のクラ
ブは、13 クラブもあり、藤枝クラブも創立 55
周年の年にあたります。

さて、今年度の通常例会は、今日が最後とな
ります。来週 18 日は、最終夜間例会を魚時會館
で予定しています。多くの皆さまの参加をお願
いします。

● 理事会 報告

増田 貴行君

- ・6/18 最終夜間例会について、企画内容が承認
されました。
- ・新会員入会について、3 名の入会が承認され
ました。6/11 例会回覧、6/18 までに反対意見
が無ければ入会案内をお送りします。
- ・新旧引継会について、ご連絡がありました。
- ・藤枝市暴力追放推進協議会について、副会長
が出席いたします。

● 幹事 報告

増田 貴行君

- ・英字版 the Rotarian が届きました。
- ・ガバナー事務局より
ガバナー月信 6 月号、マリオ・セザール・
マルティンス・デ・カマルゴ RI 会長エレ
クト退任についてのご案内が届きました

● 出席報告

松葉 隆夫君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
30/40 75.00%	30/40 75.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○内田君 ○江崎君 ○金森君 河森君
○小西君 ○玉木君 ○戸田君 ○松田君
望月君 ○八木君

※○印は欠席連絡あり

● 会員卓話

「MY Rotary
について」
クラブ管理運営
委員長
太田 暢裕君



● ロータリーの友紹介

村松 繁君

『ロータリーの友 6月号紹介』
みなさんこんにちは。ロータリーの友 紹介の村松です。よろしくお願いします。
6月は「ロータリー親睦活動月間」です。



特集は「The Rotary Songs」ロータリーソングの起源、そして日本のロータリーソング わたしたちのクラブのロータリーソング となっています。まず8ページをご覧ください。初期のロータリーでどんなことが議題となり、解散の危機を迎えたかが書かれています。「解散の危機を乗り越える 例会でのソング」という右側の記事に注目してください。上から4段目。ロータリーが「仲間で親睦を深め、利益を追求する団体」であるか、「社会奉仕団体」であるか、という議論が紛糾し始めたからです。とあります。「こんな状態がもう1カ月続けば、クラブは解散してしまうだろう。毎週の例会で、君が指揮を執って、みんなで歌うことにしたらどうだろう？」とラグルスに持ち掛けた。とあります。最後の文章が印象的です。

この時期を境に、例会での歌唱が根付いていきました。その中でクラブの雰囲気は改善され、いつの間にかシカゴ RC は解散の危機を乗り越えたのです。一時、クラブの解散もやむを得ないと考えた、というハリスは、ラグルスをこのように評しています。「会員が異なった方向に進もうとすると、グループで歌うことはしばしば会員を再集結させる最良の方法である。ラグルスはそれを知っていた」

次のページからは日本のロータリーソングについての紹介です。奉仕の理想、我等の生業など、続けざまに誕生した 1935 年ごろ、戦争に向かう流れの中、ロータリアンが力強く活動していたのだらうと想像します。

10 ページからは、歴史を踏まえて各 RC に自分たちのロータリーソングが誕生したいきさつが書かれています。わが藤枝 RC にも「我らが藤枝ロータリー」があることを誇らしく思えます。是非、お読みください。

続いて 14 ページをご覧ください。

2025 年規定審議会リポートのページです。3 ごとに開催される規定審議会の記事です。世界中の代表議員は 515 人いるそうですが、496 人が出席したとのこと、すごい出席率です。ちょっと気になったのは、右がわの記事に人頭分担金の増額が議決されたという記事があることです。

『このような議論が交わされ、採決の結果、351 対 135 で増額案が採択されました。この結果、2025-26 年度は 41 ドル、26-27 年度は 42.75 ドル、27-28 年度は 44.63 ドル、28-29 年度は 46.5 ドル (いずれも半期分) となることが決まりました。』というように、ロータリークラブもインフレに巻き込まれているということでしょうか。難しい記事が続きますが、22 ページはご覧いただく価値があると思います。上の吉田さんの記事では、『会場発言に「マイクロマネジメント」という言葉が頻出し、個々のクラブの在り方などは、世界規模の協議の場で取り上げるのにふさわしくないとの評価がしめされます。私は沈痛な思いでその過程を見送る他ありませんでした。』とあります。

● 委員会卓話

「25-26 年度 音楽フェスについて」

代読 勝又 徹君

今回の音楽フェスでは一般の方、障害者の方々と楽しく音楽を聴くことが出来たこと。また、

合唱クラブなど減っている中、披露する場を提供できたこと。ともに素晴らしい事だと思っています。

今回（3回目）の音楽フェスは、今年の11/22（土）となりますが、まだ準備段階ですので、状況の報告となってしまいますが、現在、プログラム委員の中で手分けとして、あいさつ、協力依頼に回っています。

とりあえず、自分のまわっているところは、完全にまわりきれてはいませんが、感じとしては、前回と同じように協力はしてもらえと思っています。

あと、歌って下さる方も、新しく紹介してもらった事もあり、前回より2グループ程増えるのではないかと思います。ロータリークラブは奉仕活動の団体ですので、来てくださった方が楽しく充実したものになってもらえれば良い事ですし、成功させるためには、会員の皆さまの協力が必要ですので頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

《7月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
	7/1	2	3	4
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
7	8	9	10	11
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
14	15	16	17	18
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
21	22	23	24	25
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
28	29	30	31	
閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

四つのテスト



事務局

〒426-0037

藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21

TEL054-647-2300 FAX054-647-2040

E-mail: club1972@fujieda-rotary.org



ソングリーダー…… 武田 浩英君
ソング…… それでこそロータリー

(担当／澤部 小百合君)